



灯台 ノースカロライナ州ケープ・ハテラスの灯台は、「大西洋の墓場」と呼ばれる海岸を守っている。この灯台は米国で最も背が高く（59メートル弱）、れんが製の灯台としては世界でも有数の高さである。1870年に完成され、後に国定歴史建造物に指定された。1999年には、海岸の浸食から逃れるために、1200万ドルをかけて灯台を885メートル南西に移転し修復するプロジェクトが実行された。



ジャズ ニューオーリンズのジャズは、20世紀初頭に生まれ、1910年代にはシカゴやニューヨークにも広がった。ニューオーリンズ・ジャズは、さまざまなスタイルをミックスしたものであるが、その最大のオリジナリティは、即興演奏を強調することである。ニューオーリンズで人気のあるディキシーランド・ジャズは、ブラスバンド・マーチ、フランスのカドリール、ラグタイム、そしてブルースを融合したもので、トランペットまたはホルネット、トロンボーン、クラリネットの即興演奏を、ピアノ、ギター、バンジョー、ドラム、ダブルベース、またはチューバの「リズム・セクション」が支える。



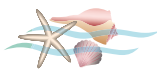
ケンタッキー・ダービー 1875年から開催されているケンタッキー・ダービーは、「ラン・フォー・ザ・ローゼズ（バラを目指す競走）」とも呼ばれる。毎年5月の第1土曜日にルイビル市のチャーチル・ダウンズ競馬場で行われ、サラブレッドの3歳馬が2キロメートルを走る。優勝馬には、554本のバラでできたブランケットがかけられる。ケンタッキー・ダービー、メリーランド州のプリークネス・ステークス、そしてニューヨーク州のベルモント・ステークスが、米国の競馬の「三冠」とされている。



バス釣り 近代のバス釣りトーナメントは、1968年にアラバマ州モンゴメリー市で始まった。バス釣り愛好者の団体であるバス・アングラーズ・スポーツマン・ソサエティが設立され、バス釣り競技会の規則を制定したのである。同ソサエティの定めた基準は、倫理的な釣り、保護と安全性の促進を目指すもので、現在も世界中のトーナメントの指針となっている。



テーマパーク フロリダ州オーランド市にあるウォルト・ディズニー・ワールドのマジック・キングダムは、1971年10月1日にオープンした。その後、ディズニーだけでなく、他社の新しいテーマパークも加わった。フロリダ州は年間を通じて気候が温暖なこともあって、ディズニー・ワールド、レゴランド、ユニバーサル・スタジオ、シーワールドといったテーマパークには、毎年何百万人も観光客が訪れる。



海岸 米国には7000を超える海浜があるが、南東部の海岸の多くは、年間を通じて気候が温暖である。

北東部 The Northeast

面積 173,629 平方マイル (449,697 平方キロメートル)

18歳未満の青少年 13,819,921

ネイティブ・アメリカン 237,465

人口 61,988,726

外国生まれ 9,504,811

最も人口の多い都市 ニューヨーク



連邦議会議事堂 米国の連邦議会が開かれる連邦議会議事堂は、ポトマック川より26メートル高い台地「キャピトル・ヒル」にある。建物の建設は1793年に始まったが、その後、改修・拡張されている。白い鋳鉄製の円屋根を持つ議事堂は、米国の民主主義の象徴となっている。



自由の鐘 1752年に英国で鋳造された、重さ900キログラム以上、外周3.66メートルの鐘。ペンシルベニア州議会議事堂（現在のインディペンデンス・ホール）に設置され、政府関係の会議や公共のイベントを知らせるために鳴らされた。鐘には「すべての地とそこに住むすべての者に自由を宣言せよ」と刻まれており、19世紀に奴隷制廃止論者たちが「リバティ・ベル（自由の鐘）」と呼ぶようになった。今日、自由の鐘は、フィラデルフィア市のインディペンデンス国立記念公園内にある。



セーリング 1844年に、ニューヨーク・ヨットクラブが、米国初のセーリングおよびヨットレース専門の団体となった。娯楽・スポーツとしてのセーリングで知られるチェサピーク湾は、米国本土で最大の入り江であり、米海軍兵学校の所在地でもある。



ブルークラブ（ワタリガニ） チェサピーク・ブルークラブは珍味とされている。全米でとれるブルークラブの約3分の1は、チェサピーク湾産である。メリーランド州は水温が低いため、より大きく質の良いソフトシェル（脱皮直後の）ブルークラブが採れる。



カキ カキも人気のあるシーフードである。過去には、乱獲と病気のためにカキがほとんどいなくなったこともあったが、厳しい保護策により回復しつつある。米国内でカキおよびハマグリ漁について承認されている甲殻類水域の約25%がチェサピーク湾にある。



乳牛 牛乳は全米 50 州で生産されているが、バーモント州は酪農品と畜牛が2大農産品であり、乳牛が州のシンボルとなっている。バーモント州は、乳牛対住民の比率が最も高く(1対3.8)、同州のブランド、アート、文化には牛のモチーフが多い。



自由の女神 ニューヨーク湾から、93メートルの高さにそびえ立つ自由の女神像は、米国の民主主義の業績を称えるとともに、フランスの民主主義運動をアピールするために、フランスから贈られたものである。像は、女性が高く掲げた右手にたいまつを持ち、左手には独立宣言が採択された日付け(1776年7月4日)を記した銘板を抱えている。1886年に自由の女神像が落成して間もなく、米国は近くのエリス島に、移民のための入国管理施設を開設した。



野球の殿堂 ニューヨーク州の小都市クーパーズタウンにある野球の殿堂には、米国の「国民的娯楽」の伝説と神話、そしてデータへのこだわりが凝縮されている。野球史上の大選手に関する展示などを見るために、年間30万人を超える観光客が訪れる。



エンパイア・ステート・ビルディング ニューヨーク市にあるエンパイア・ステート・ビルは、世界大恐慌が始まるころに建設された。高さは、アンテナを除いて381メートル。アールデコ様式の建築で知られており、米国土木学会により「近代世界の七不思議」のひとつに指定されている。



電球 トーマス・エジソンは、ニュージャージー州メンローパーク市の自分の実験室で、世界初の商業化可能な白熱電球を開発した。エジソンの電球は、1880年に特許を取得し、家庭における電灯の幅広い普及への道を開いた。



ロールフィルム・カメラ ジョージ・イーストマンは、1892年にニューヨーク州ロchester市でイーストマン・コダック・カンパニーを設立する前から、写真を万人に普及させる活動を始めていた。彼は、1888年には「ロール・ホルダー・プレスト・カメラ」を発売し、これをコダック・カメラと呼んだ。イーストマンはこのカメラを大量生産し、家族のイベントを記録するためのカメラとして宣伝した。その後、イーストマン・コダックは、フィルムの製造を専門とするようになり、映画産業の発展に貢献した。



ミシン マサチューセッツ州のエライアス・ハウが1846年に、それまでの発明をさらに進化させた世界初の「自動縫製機械」の特許を取得した。1854年には、ボストンのアイザック・メリット・シンガーが、家庭用ミシンの特許を取った。シンガー・ソーイング・カンパニーは今もミシンを製造している。



ナイアガラの滝 カナダと米国の国境にまたがるナイアガラの3つの滝は、五大湖を水源とする。3つの滝のうちアメリカンとブライダル・ベールの滝は米国側に、ホースシュー滝はカナダ側にあり、合わせて年間1200万人の観光客が訪れる。またナイアガラの滝は商業水力発電の発祥地でもあり、ニューヨーク州およびカナダのオンタリオ州の消費電力の4分の1を供給している。



メイフラワー号 英国のプリマス港を1620年に出発したメイフラワー号の乗客102人のうち約40人は、英国教会を脱して宗教の自由を求めた「プロテスタント分離派」の人々だった。現在の米国マサチューセッツ州に到着した彼らは、米国の荒野と厳しい天候に慣れておらず、原住民の支援がなければ1人も生存できなかった可能性が高い。最初の収穫を成功させたときには、感謝祭を開いて祝った。



ニューイングランドの灯台 ニューヨーク湾を臨むニュージャージー州サンディ・フックの灯台は、高さ26メートルの割栗石製で、現存する最古の植民地時代の灯台である。米国の北東の隅にあるメイン州には、険しく入り組んだ海岸に65基の灯台がある。メイン州には米国灯台財団の本部があり、同州は2000年の全国史跡灯台保護法のモデルともなった。



マウント・ワシントン ニューハンプシャー州ホワイト・マウンテンのプレジデンシャル山脈にあるマウント・ワシントンは、標高1917メートルで、米国北東部の最高峰である。天候が急変することで知られており、山道には悪天候の危険を警告する次のような看板が立っている。「止まれ。ここから先は全国でいちばん天気の良い地域」



ムース 米国北東部でイースタン・ムースが最も多いのはメイン州で、およそ7万6000頭が生息している。メイン州の「州動物」となっているイースタン・ムースは、シカ科の最大種であり、その姿は堂々としている。米国内でメイン州よりムースが多いのはアラスカ州だけである。